



# 連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行  
釧路市連合町内会

〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地  
釧路市役所内  
電話 0154-23-5151  
内線 6716  
直通電話・Fax 0154-23-2101

## 謹賀新年

## 新年にあたって

釧路市連合町内会

会長 黒木 満

新年明けましておめでとうございます。  
また、日ごろから町内会活動にご尽力いただきありがとうございます。  
こと、厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年は新型コロナウイルス感染症に悩まされた一年でした。全国では、1月7日に1都3県に2回目となる緊急事態宣言が出され、対象地域が追加・解除を繰り返すつ、10月1日によりやくすべての地域で宣言が解除されるという状況でした。北海道にあっても5月から6月、8月から9月にかけての緊急事態宣言期間を含め、感染防止に向けた取り組みが続きました。

こうした状況の下、町内会活動も大きな影響を受け、地区会館等を使った催しや、屋外での催しでも「密」を作り出してしまいうイベントは多くが中止とされました。

しかしながら、ゴミ拾いや花壇づくりなどの環境整備事業、子ども達の安全を見守る事業、暗い夜道を明るくする街路灯の設置・維持などは着実に進められたところであり、また間隔を開けてのラジオ体操の再開や地区会館の利用規制が緩和されるにつれての「サロン活動」復活の動きもありました。

「楽しく賑やかな会話がしたい」との声を聞いていますので、「コロナ前」と全く同じにはならないかもしれませんが、新年は楽しい町内会活動が全開できるよう期待したいと思えます。連合町内会としても、研修会の実施や連町通信の発行などをもって、町内会の活動を支援していく所存です。

令和4年という年が、日本そして世界が変異を重ねる新型コロナウイルスに打ち勝ち、皆様にとって良い年となりますように祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。

誠に残念ながら、昨年に続き今年も新年交礼会は中止となりました。町内会活動に関係の深い団体の皆様から町内会への励ましのメッセージをいただきましたのでご紹介いたします。

### 【メッセージのご紹介（一部）】

- 本年も感染症対策に万全を期していただきながら、一日も早い、町内会活動の再開と皆様の活躍の場が訪れますよう祈念申し上げます。
- 東日本大震災から10年が経過しました。防災対策の基本は、近所付き合い、つまり地域コミュニティです。それを担う連合町内会様の役割はとても重要だと思います。今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。
- 「寅」年は、忍耐力が強い年とも言われています。お互いに支え合う地域共生社会の実現に向け、住民同士の交流など活発な町内会活動が行われますよう、皆様のご活躍をお祈り申し上げます。
- お会いできる機会がコロナ禍で少なく“お元気かしら？”と案じています。3密回避の社会ですが、思いを寄せ合い心の距離は蜜にしておきたいです。
- 互いに支え合う温かな地域社会づくりへ向けて皆様のご活躍を心より祈念しております。
- 未だコロナ感染症は収束に至っておりませんが、地域に笑顔がもどることを信じ、皆様のご活躍を心から祈念申し上げます。
- 本年もまた、子どもたち一人ひとりの身近な応援団として、温かい眼差しを下さいますよう、さらには活力ある地域社会の構築に向け、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

<p>釧路市消防本部 消防長 石山 巖</p>	<p>釧路市交通安全指導員会 会長 一ノ戸 昇</p>	<p>釧路市小中学校校長会 会長 伊藤 晃一</p>	<p>釧路市共同募金委員会 会長 卯月ひとみ</p>	<p>釧路市長 蝦名大也</p>	<p>釧路市教育委員会 教育長 岡部 義孝</p>	<p>釧路警察署 署長 奥村 耕治</p>	<p>釧路商工会議所 会頭 栗林 定正</p>
<p>釧路地区保護司会 会長 後藤 哲子</p>	<p>一般社団法人 日本善行会 釧根支部長 小西 功圃</p>	<p>釧路市民生委員 児童委員協議会 会長 関原 久</p>	<p>北海道新聞 釧路支社長 竹村 康治</p>	<p>社会福祉法人 釧路市社会福祉協議会 会長 土井 英昭</p>	<p>釧路市連合 防災推進協議会 会長 土岐 政人</p>	<p>一般社団法人 釧路観光 コンベンション協会 会長 中山 勝範</p>	<p>釧路市老人クラブ連合会 会長 樽館 猛</p>
<p>釧路消費者協会 会長 富山 京子</p>	<p>釧路市PTA連合会 会長 濱口 憲太</p>	<p>釧路市女性団体連絡協議会 会長 平間 育子</p>	<p>株式会社 釧路新聞社 代表取締役社長 星 匠</p>	<p>釧路更生保護女性会 会長 穂積 貴美子</p>	<p>釧路市議会 議長 松永 征明</p>	<p>釧路市市民環境部 部長 宮下 誠</p>	<p>お名前は 五十音順に掲載しています。</p>

ドクター磯部の

処方箋



釧路労災病院  
脳神経外科部長  
磯部正則

今回もまた、コロナの話から。幸いなことにコロナ感染はすっかり減って、活動制限は徐々に緩和され、自粛我慢萎縮気味の生活からも解放され始め、うれしいばかりです。

ワクチン是有効と思われませんが、海外では今でも大規模に発生している状況からして、日本のコロナの抑え込みはすばらしいと思われれます。

同じワクチン接種普及国のなかで日本だけが、コロナの抑え込みに成功した理由は、島国日本の入国者水際対応の成功があるように感じます。昨シーズンはインフルエンザ菌も入って来なかったのかもしれない。もう一つは、各個人の感染予防意識が高まったことがあるように思われます。当初この意識が低かった方も、コロナで症状があるのに入院できず自宅が悪化し亡くなるという衝撃の事実を知り、他人を思つて自重したのではないのでしょうか。日本人の皆さん、表彰ものです。

それでも、第6波が心配です。変異して感染力が強くなつて空気感染することもあるかもしれないオミクロン株を警戒して入国制限を始めましたが、日本国内へ侵入し始めたかもしれません。3回目のワクチン、治療薬の登場に期待ですが、引き続きの各個人

人の感染予防意識の継続がまだ必要でしょう。

改めまして、新型コロナは、風邪なのにつりやすく、重症化から死亡もあるし、軽症でも味覚障害倦怠感などの後遺症が多いようです。対策・体制が整うまで罹りたくはありません。また、認知症状の後遺症もあるようです。

人口密度の低い釧路の利点を生かして、活動して、運動不足解消、ストレス解消で、認知症予防しましょう。また、寒くなつて、脳梗塞などの脳卒中が増えています。脳卒中は後遺症が問題です。コロナ同様なりたくありません。予防が重要です。

寒さへの対応の油断がないように、燃料・光熱費が高騰しています。寒さにやられないように、血圧が上がらないように、意識しましょう。

高齢化時代、人生まだまだです。体調管理・気力充実が大事でしょう。先週は95歳の元気な方とお話しし、人生目標設定修正です。

人間ドック以外にも、健康が気になる方は、何らかの症状を言つて当科など受診して下さい。血圧値の評価、糖尿病、高脂血症の確認は病院受診が必要です。

～皆さんも私たちの仲間になりませんか？～

組織・団体 紹介コーナー⑥

釧路市連合防災推進協議会

○もしも大規模な災害が発生した時に、「この避難所はあなた達で運営してくださいね。」と言われてしまったら、あなたはすぐに運営できますか？

大規模な災害が発生すると、交通障害や同時多発する火災等への対応のため、全ての災害現場に救助隊が速やかに到着することは困難です。また東日本大震災では、役場の多くの職員が津波によって死亡するなど、本来被災者を支援すべき行政自身も大きな被害を受けました。

このような災害に直面した時、「この避難所は地域の我々で守ります。」と言えるように、「防災推進協議会」は釧路市防災総合訓練の参加や、避難所運営ゲーム「北海道版D○はぐ」を用いた避難所運営を考える研修会の開催、地域で起こりうる災害を想定した災害図上訓練等を行っています。

○「防災推進協議会」は、3市町合併前の旧釧路市において昭和49年に地域の消防団を拠点とする地区防災センター構想に基づいて結成された自主防災組織です。昭和60年には全市を束ねる「釧路市連合防災推進協議会」が設立され、現在では16の地域で「いざ」という時に備えるとともに、防災知識の普及啓発に努めています。

「防災推進協議会」は、地区連合町内会を単位として結成されています。「防災活動に興味がある」「自分達の地域は自分達で守りたい」という未加入地域がありましたら、随時加入を受け付けておりますので、釧路市連合防災推進協議会事務局へぜひご相談ください。



＝加入をお待ちしています！＝

事務局：釧路市消防本部予防課内

- 1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
- 1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
- 1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。

- 1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
- 1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
- 1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

みんなでつくろう ゴミのないまち きれいなふるさと

防災ワンデー

「釧路防災講演会 2022」

平成5年1月15日に発生した釧路沖地震の恐ろしさや被害などを風化させないため、関係団体で組織された実行委員会により防災ワンデーが毎年実施されています。(連町も実行委員会の一員です。)

今年「切迫する日本海溝・千島海溝沖の巨大地震に対する備え」をテーマに基調講演とパネルディスカッションが行われます。

講演と同時に「防災パネル展」や「災害の映像展示」、「備蓄品紹介」などもありますので、是非ご覧ください。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、講演会の参加定員を200人とし、事前申し込みを必要としています。ご希望の方は至急電話(23-0427: 釧路市消防本部予防課)でお申込みください。

また、感染状況により参加いただける方の地域が一部制限される場合等があります。あらかじめご承知ください。

◇日時: 令和4年1月16日(日)午後1時~

◇会場: 観光国際交流センター

春の一斉清掃は4月17日(日)!

「平成4年春の一斉清掃日」を4月17日(日)に予定しています。町内会の新年度行事予定には是非この日を加えてください。春の一斉清掃などで用いるごみ袋については各地区連から配付いたしますのでお受け取りください。(地区連のない地域の町内会などは事務局でお受け取りください。)

【釧路警察署からの注意です】

**特殊サギに注意**

<p><b>廻り込めサギ</b> 親族を装うオレオレ詐欺や市役所職員を装う還付金サギに気をつけて!</p>	<p><b>架空料金請求サギ</b> 電子マネーを購入したり、IDを教えるのはいけません!</p>	<p><b>高額現金受取手数料サギ</b> 都合のいい話を簡単に信じてはいけません!</p>
---	---	--

釧路警察署

今日・明日  
数年前、私は日本海に面する小さな警察署に勤務していましたが、町内会長さんと意図してこれを大きな問題として受け止めた。警察署へ相談に来られました。

町内会と一緒に訪問活動  
釧路警察署 署長 奥村 耕治

「〇〇さんは暗くなってから光り物を付けずに散歩する。私たちが言っても言うことを聞かない」「〇〇さんは資産が多く、悪質な訪問販売業者が毎年出入りしている。一人なので心配」など、我々が訪問し安全のために声をかけようとしたところ、地域の皆様の熱意が届いたのか、年に何回か繰り返しうちに目に見えるように効果が現れてきました。

日本人は、互いに助け合う気持ちで強い国民性を持っており、この素晴らしい互助の精神で成り立つ町内会の皆様の益々のご活躍を祈念して筆を置かせていただきます。

特に好評だったのが女性チームの訪問です。高齢女性からも「女性が来てくれると安心」という声を多く聞きました。

このように限られた時間ではありませんが、1年を通じ活動させていただき、その後の町内会のお祭りにも招待され、安全講話の機会をいただくなど、私たち警察と町内会の皆様の距離も近づきました。

主な行事予定

3月10日(木) 理事会

※次回の連町通信は、3月25日発行です。



連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。

